

令和 7 年度

事業計画書
收支予算書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

目 次

第1表 事業計画

1 事業計画書.....	1
--------------	---

第2表 収支予算

1 収支予算書.....	1 7
2 収支予算書内訳表.....	1 9
3 資金調達及び設備投資の見込みについて.....	2 1

〔参 考〕

1 収支予算書（収支ベース）	2 2
----------------------	-----

第1表 事業計画

事 業 計 画 書 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

【基本方針】

広島観光コンベンションビューローは、グローバルMICE都市にふさわしいMICEの振興及びインバウンドをはじめとする観光の振興に係る施策を、より積極的かつ機動的に推進している。

新型コロナ禍により、MICE及び観光に関連する産業はかつてない厳しい状況に直面したが、昨年の訪日外客数は3,600万人を超え、訪日外国人旅行消費額も8兆円を上回り、いずれも過去最高を記録するなど新型コロナ禍前を上回る回復を見せている。

広島においても、昨年2月に広島サッカースタジアムが開業したほか、「ひろしまフランフェスティバル」、「広島みなと夢花火大会」及び「ひろしまドリミネーション」がいずれも過去最高の人出を記録するなど、地域の活性化に繋がる様々な動きが展開されている。

今年は被爆から80年を迎える国内外からの注目が一層高まる中、3月には広島駅の新ビル「ミナモア」や広島城三の丸の商業施設が開業し、4月には「日本国際博覧会(大阪・関西万博)」が開催されるなど、より多くの方に広島にお越しいただくまたとない機会を迎えている。

この機を逃さず、令和7年度も引き続き、MICEや国内外の観光需要に迅速かつ的確に対応し、来広された方々の満足度を高め、関係人口及び交流人口を増やすとともに、世界中に広島ファンを増やすための持続可能な取組を積極的かつ機動的に推進する。

具体的には、当ビューローが持つ強みや独自性を活かし、MICEにおいては誘致活動・開催支援に加え、広島ならではのコンテンツ開発など開催地としての魅力向上に取り組み、観光においては新たな観光の魅力の発掘、情報発信、国内外からの観光客の多様化する食のニーズへの対応、観光客誘致に繋がるイベントの開催及び広島フィルム・コミッションの活動に取り組むなど、様々な分野で多彩な事業を展開する。

事業推進に当たっては、国、広島県、広島市及び広島広域都市圏の市町、並びに広島商工会議所をはじめとする経済団体・企業及び大学等と緊密に連携し、地域経済の活性化及び国際相互理解の増進等に寄与するよう取り組む。

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

MICEの開催は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大・長期化により激減していたが、現在順調に回復し、かつての状況を取り戻しつつある。

一方で、オンライン会議からハイブリッド会議への移行、対面会議への回帰、安全・安心でステナビリティに配慮した会議の開催など、会議主催者のニーズは多様化し、MICEを取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況に対応しつつ、国際会議及び大規模な国内会議をメインターゲットとして、セールスプロモーションの強化や誘致・支援事業、特に、会議等の参加者に広島を楽しんでいただくための魅力あるプログラムの開発・提供や大学等との連携による取組の強化などに積極的に取り組む。

1 情報収集事業

(1) MICE関連機関からの情報収集

独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）などのMICE関連機関の会員となり、国際会議はもとよりインセンティブ旅行を含むMICE誘致のため、有益な情報収集を行う。また、一般社団法人日本コンгресス・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）の開催意向調査データを活用し、効率的に誘致活動を行う。

(2) 顧客管理システムの運用

コンベンション調査やMICE関連機関等から収集した情報を蓄積する顧客管理システムにより、これまで蓄積してきた学会等の開催データを分析するなどして、効率的に誘致・支援活動を行う。

2 MICEの誘致・支援事業

[目標]

- ・MICE開催件数 350件（うち国際会議70件）
(令和6年度見込み 231件（うち国際会議38件）)
- ・参加者数 延べ28万人
(令和6年度見込み 延べ17万9千人)

(1) 誘致活動の実施

- ① グローバルMICE強化事業
- ② 個別誘致活動の実施
- ③ 海外MICE専門見本市における誘致活動
- ④ 海外インセンティブ旅行誘致活動
- ⑤ 国際MICEエキスポへの出展
- ⑥ キーパーソンの視察受入
- ⑦ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営
- ⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

(2) 支援活動の実施

- ① コンベンション誘致助成事業
- ② コンベンション開催準備資金貸付事業
- ③ 大規模会議等への支援

3 広報・宣伝事業

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

コンベンション開催情報、観光情報、当ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、MICE主催者や観光事業者等への情報提供を行う。

(2) ホームページの運用

MICE施設や誘致支援内容等に関する最新情報をMICE主催者及び事業関係者等へ提供するとともに、当ビューローの事業への理解を促進するため、国内外に向けて、事業活動等の情報を詳細かつタイムリーに発信する。

4 調査・企画事業

(1) 経済波及効果調査の実施

コンベンション開催の効果を検証するため、コンベンション主催者及び参加者に対するアンケート調査に基づき、経済波及効果を算出する。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを、広島商工会議所と共に開催し、観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図る。

II 観光振興事業（公益目的事業2）

従来から「人とのふれあいがもたらす思い出づくりで、世界中に広島ファンをつくる」という目標を掲げ、観光客の誘致や受入態勢の充実強化に取り組んでいる。

新型コロナ禍を乗り越え、経済活動等も平常を取り戻している中、観光業界の着実な成長を支援し地域経済の活性化を図るためにも、国内外の観光需要に迅速かつ的確に対応し、新型コロナ禍前を上回る回復を見せているインバウンドの受入態勢の充実・強化や観光客の誘致に積極的に取り組む。

事業の推進に当たっては、

- ① 平和を深く、広島広域都市圏に広く
- ② 人とのつながりによるきずなづくり
- ③ 現場に入って、掘り起こし、育てる

という3つの視点を踏まえ、企画・実践することとする。

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

観光客の食に対する満足度向上を図るため、飲食店におけるベジタリアンやハラールなど食の多様化への対応の推進に取り組む。

(2) オール広島観光コミュニティの開催

観光事業者の各種事業の取組を強化するため、ニーズに合った人的交流と知識を深める場を提供し、新たなビジネスの創造を支援する。

2 観光資源整備・開発事業

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営

広島市及び周辺地域の観光振興に関して、観光関係者が連携して振興策を協議し、活力のある広島経済の創造に資する。

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を魅力的な観光ゾーンとして発展させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施する。

(3) 観光プロダクト*の開発

観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、観光事業者による持続性のある観光プロダクトの開発や自走化の支援を行う。

*観光プロダクト：テーマ性、ストーリー性を有する観光客向けのメニュー

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

広島市及び周辺地域への国内外の観光客誘致の一層の推進を図るため、旅行博への出展や観光宣伝隊による誘致活動等、また、各種フォーラムや各種情報交換会に参加し、セールス活動及び情報発信等を行う。

- ① 国内観光客への宣伝・誘致活動
- ② 外国人観光客への宣伝・誘致活動
- ③ SNSによる情報発信

(2) 地域観光の推進

観光情報を発信する祭り・イベント等を支援し、地域観光の推進を図る。

(3) 観光宣伝物作成

発地型パンフレット及び着地型パンフレットを作成し、JNTOの海外事務所、市内外の観光案内所、宿泊施設などに配布することで、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) 親善交流

観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政・メディア・観光協会等関係機関への観光PRを実施することで、都市間の親善交流を図る。

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使を選考し、観光関連事業において観光PRを行うとともに、広島観光親善大使ブログ等SNSによる情報発信を行い、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

観光客に対するホスピタリティの向上と受入態勢の充実を図るため、広島市及び周辺地域を訪れる国内外の観光客への情報提供窓口として、観光案内所の運営を行う。

- ① 紙屋町シャレオ観光案内所の運営
- ② 広島市観光案内所（5か所）の総合的な運営支援
- ③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化

(2) 来広観光客等動向調査

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集し、広島市及び周辺地域への観光客誘致の推進に活用する。

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

「広島祭委員会」、「ひろしまライトアップ事業実行委員会」の事務局分室を設置し、各種事業を開催することにより、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(4) ホームページの運営

広島県と広島市が共同運営するひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」において国内外へ最新情報を発信し、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(5) フィルム・コミッション事業の運営

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島市及び周辺地域への観光客誘致を推進する。

(6) 観光宣伝物作成

街角観光案内所などで配布する観光パンフレットを作成する。

【収益事業等】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

(1) 会報の発行

国際会議等の誘致・開催支援状況や、各種観光事業等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行う。

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光振興事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図る。また、併せて賛助会員交流会を開催し、賛助会員同士の交流を深める。

2 職員の研修事業

(1) 職員の研修事業

JNTOやJCCB等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、MICEの誘致や開催ノウハウを習得する。

(2) 職員のキャリア形成支援研修事業

職員に共通して求められる知識・技能の習得、課題に対する理解の促進のため、外部講師を招聘して研修の充実を図り、職員のキャリア形成を支援する。

3 観光資源の維持管理

広島市内の観光サイン及び観光ライトアップ設備等を維持管理する。

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業

職責に応じた知識・技能を身に付け、職場において効果的に実践できるようにするため、基本研修（階層別研修）を行う。

事 業 内 容

【公益目的事業】

I MICE振興事業（公益目的事業1）

1 情報収集事業

事業名	内容	予算額
(1) MICE関連機関からの情報収集	MICE関連機関の会員となり、情報収集を行う。 また、JCCBの開催意向調査データを収集し、マーケティングに活用する。 【加入機関】 <ul style="list-style-type: none">・独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）・一般社団法人日本コンgresス・コンベンション・ビューロー（JCCB）・国際会議協会（ICCA）	1,025千円
(2) 顧客管理システムの運用	誘致・支援活動の管理やデータ分析を行うため、学会等の開催データを蓄積する顧客管理システムを運用する。	825千円

2 MICEの誘致・支援事業

(1) 誘致活動の実施

① グローバルMICE強化事業

事業名	内容	予算額
会議等誘致活動助成	国際会議の開催地を決定する理事会等で会議主催者が行うロビー活動などの経費を助成する。[助成限度額：6万円]	1,276千円
誘致ツールの作成	MICEプランナーズガイド（300部）を改訂・増刷する。	
グローバルMICE都市実務者ミーティングへの出席	グローバルMICE都市※実務者ミーティングに出席し、情報交換を行う。 ※グローバルMICE都市：観光庁が日本のMICE誘致競争力を高めるために選定した12都市	

② 個別誘致活動の実施

事業名	内容	予算額
首都圏等での活動	首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に対し、誘致活動を行う。	4,710千円
広島県内での活動	県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を行う。	

③ 海外MICE専門見本市における誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
IMEX America 2025への出展	10月	アメリカ ラスベガス	・ホステッド・バイヤー* 約4,200人 ・出展者 約3,400団体・企業 ※ホステッド・バイヤー：MICE専門見本市に招待された優良なMICE主催者	3,273千円
IBTM World 2025への出展	11月	スペイン バルセロナ	・ホステッド・バイヤー 約3,600人 ・出展者 約2,200団体・企業	

④ 海外インセンティブ旅行誘致活動

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
JNTO インセンティブ旅行 商談会への出展	11月	ベトナム ハノイ	・訪日インセンティブ旅行取扱 旅行業者 約30団体 ・出展者 約20団体	680千円
	12月	台湾 台北	・訪日インセンティブ旅行取扱 旅行業者 約30団体 ・出展者 約25団体	

⑤ 国際MICEエキスポへの出展

事業名	予定時期	場所	関係者	予算額
IME 2026への出展	2月	東京都	・バイヤー 約500人 ・出展者 約80団体	723千円

⑥ キーパーソンの観察受入

事業名	内容	予算額
キーパーソンの観察受入	MICE開催の意向を有するキーパーソン等の観察受入を行い、MICE施設・観光資源・受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかける。(受入件数 年間5件程度)	590千円

⑦ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営

事業名	内容	予算額
広島産学公連携 MICE推進協議会 の運営	・広島産学公連携MICE推進協議会 (開催回数 2回) ・インセンティブ部会(開催回数 3回)	74千円

⑧ 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

事業名	予定期	場所	内容	予算額
総会への参加	7月	徳島市	中国・四国地区のコンベンション推進機関15団体で構成する協議会の総会においてコンベンションに関する情報の収集・交換等を行う。	659千円
コンベンション誘致懇談会への出展	12月	東京都	協議会が主催する誘致懇談会に出展し、MICE主催者等に宣伝・誘致活動を行う。	

(2) 支援活動の実施

事業名	内容					予算額		
① コンベンション誘致助成事業	コンベンション主催者に対し開催経費の一部を助成する。					38,600千円		
会議区分	現地参加者数	現地参加国数	現地開催期間	助成限度額				
国際会議	50人以上 100人未満	3カ国以上	2日以上	現地開催	ハイブリッド開催*			
	100人以上 200人未満			15万円	25万円			
	200人以上			30万円	50万円			
国内会議	300人以上	5カ国以上	3日以上	60万円	100万円			
	1,000人以上又は延べ 2,500人以上			300万円				
※ハイブリッド開催：現地参加とオンライン参加が混在した会議形態								
② コンベンション開催準備資金貸付事業	コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行う。 [貸付限度額：国際会議300万円、国内会議200万円] (※)うち500万円は、広島市からの借入金であるため事業費には含めていない。					5,008千円 (※)		
③ 大規模会議等への支援						13,735千円		
レセプション等における伝統芸能等の提供	会議及びインセンティブ旅行参加者をもてなすための神楽等の伝統芸能等を提供する。 [提供限度：30万円相当]							
シャトルバス等の運行助成	会議運営の効率性を確保するための会場間又は会場と交通拠点間のシャトルバス等の運行に対して助成する。 [助成限度額：30万円]							

事業名	内容	予算額
エクスカーション助成	広島の魅力をアピールし、現地参加を促すために実施するエクスカーション※に対して助成する。 [助成限度額：10万円] ※エクスカーション：大会開催中や開催後に企画される視察旅行等	
託児サービス助成	子育て中であっても会議に参加しやすい環境づくりに取り組むために実施する参加者向け託児サービスに対して助成する。[助成限度額：5万円]	
広島観光親善大使の派遣	開会式等での式典補助及び広島のプロモーション等を行う。	
外国語ボランティアガイドの派遣	国際会議での観光情報の提供を行う。	
歓迎用看板等の掲出	・掲出場所 J R 広島駅及び広島空港 ・掲出対象 国際会議及び大規模国内会議	
記念品等の提供	・コングレスバッグ 作成数27,000枚 ・グルメ&ナイトガイド 作成数45,000部	

3 広報・宣伝事業

事業名	内容	予算額
(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行	・発行回数 年4回 ・発行部数 1回当たり7,200部	1,834千円
(2) ホームページの運用	MICE施設や誘致支援内容等に関する情報の提供を行う。 また、賛助会員向けのコンベンションカレンダーを更新する。	2,964千円

4 調査・企画事業

事業名	内容	予算額
(1) 経済波及効果調査の実施	コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出する。	40千円
(2) 観光・コンベンションセミナーの開催	・予定期間 2月（開催場所未定） ・対象 コンベンション・観光関連団体、企業 ・共催 広島商工会議所	738千円

II 観光振興事業（公益目的事業2）

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

事業名	内容	予算額
セミナー及び試食会の開催	専門家によるセミナーと試食会を飲食店向けに実施し、取組意欲の醸成を図る。	722千円
飲食店向け展示商談会への出展	飲食店に対し、食の多様化の必要性の意識付け及び取組方法の紹介などを行う。	
専門家による飲食店視察等及び調査	専門家の視察・助言により、既存取組店の磨き上げを行う。また、取組店の新規開拓や取組状況の調査を行い、対応可能な飲食店の拡充を図る。	
対応可能飲食店の周知	食の多様化に対応している飲食店の情報を当ビューローのネットワーク等を活用して周知し、観光客の利便性の向上を図る。	

(2) オール広島観光コミュニティの開催

事業名	内容	予算額
みんなでもりあげる会の実施	観光商品の開発における知識の涵養を図るためのセミナー及び情報交換会を開催する。 ・対象 観光商品開発事業者、旅行関係事業者等 ・開催回数 年2回	136千円
もっと広島を知る会の実施	観光施設や広島の歴史等の知識を深めるための現地見学会やセミナーを開催する。 ・対象 通訳、ガイド、旅行関係事業者、交通事業者等 ・開催回数 年12回	

2 観光資源整備・開発事業

事業名	内容	予算額
(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営	・予定時期 4月 ・出席者 観光関係者	60千円
(2) 広島湾ナイトクルージングの実施	・予定時期 7月～9月 ・関係者 船舶事業者等	600千円
(3) 観光プロダクトの開発		1,487千円
	新たな創造の支援 新規に観光プロダクトの開発を検討する起業者の掘り起こしを行うとともに、新規の観光プロダクトの展開を支援する。	

	<p>【支援内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 事業計画作成に対する支援 ② 新規の観光プロダクトの展開支援 <ul style="list-style-type: none"> ・実践の場の提供（商品化への試行） ・観光系展示会見本市への出展補助（販路開拓） 	
観光事業者の商品情報の発信等	<p>各観光事業者の商品の認知度を高めるため、当ビューローのネットワークを活用して旅マエや旅ナカにおける情報発信を強化する。</p> <p>【発信方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」の活用 ② 当ビューローのホームページ・SNS及びJNTO海外事務所の活用 ③ 展示会・見本市への出展参加 <p>また、観光客の利便性を高めるとともに、滞在時間の延長と消費拡大を図るため、宿泊者が観光施設や飲食店等を利用する際に優待を行う「広島おもてなしパス」について、市と連携して利用を促進する。</p>	

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

事業名	予定期	場所	内容	予算額
① 国内観光客への宣伝・誘致活動	9月	愛知県	ツーリズムEXPOジャパン2025への参加	3,239千円
	12月	東京都	宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催 首都圏観光宣伝隊への参加	
② 外国人観光客への宣伝・誘致活動	9月	愛知県	VISIT JAPAN トラベル&MIC Eマート2025への参加	
	未定	島根県	中国地方インバウンドフォーラムへの参加	
③ SNSによる情報発信	随時	—	X、Facebook及びInstagramを活用し、国内外へ最新情報等を発信する。	

(2) 地域観光の推進

事業名	予定期	予算額
湯の山温泉まつり	未定	504千円
湯来温泉ホタルまつり		

(3) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言語	予算額
きんさい ひろしま	日本語、英語	5,101千円
ようこそ！広島へ観光ガイド マップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、 ハングル等（全10言語11表記対応）	

(4) 親善交流

事業名	予定時期	場所	予算額
沖縄親善訪問	9月	沖縄県沖縄市	836千円
北広島市親善訪問	9月	北海道北広島市	
東温市親善訪問	1月	愛媛県東温市	

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

事業名	内容	予算額
広島観光親善大使による観光 宣伝活動	・人数 3人 ・交代時期 11月（任期1年間）	1,947千円

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

事業名	内容	予算額
① 紙屋町シャレオ観光案内所の運営	運営時間 11:00～17:00（年中無休） J N T O認定外国人観光案内所のカテゴリー2※ ※カテゴリー2：少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できる。	10,555千円
② 広島市観光案内所の総合的な運営支援	広島市観光案内所の機能向上及び連携促進のための運営企画、指導及び調整を行う。 【広島市観光案内所（5か所）】 広島駅総合案内所、バスセンター総合案内所、 広島港総合案内所、平和記念公園レストハウス観光案内所、 紙屋町シャレオ観光案内所	
③ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化	広島広域都市圏内の各観光案内所間の連携や情報の共有化を推進し、利便性の向上や相互送客を図ることにより、観光客に満足と安心を与える環境を整備するとともに、広域都市圏内での周遊を促進する。	

(2) 来広観光客等動向調査

事業名	予定時期	内容等	予算額
来広観光客アンケート調査	年4回	・調査予定数 約1,000人	187千円
入込観光客調査	1月～3月	広島市内の宿泊・観光施設及び交通機関等を対象に利用状況調査を実施 ・調査予定数 約300施設・機関	

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

事業名	予定時期	予算額
ひろしまフラワーフェスティバル	5月	51,120千円
大文字まつり	5月	
七夕まつり	7月	
広島みなと夢花火大会	7月	
ピースメッセージとうろう流し	8月6日	
広島城大菊花展	10月～11月	
ひろしまドリミネーション	11月～1月	

(4) ホームページの運営

事業名	内容	予算額
ひろしま公式観光サイト 「Dive! Hiroshima」	・運営主体 広島県（広島県観光連盟）・広島市共同運営 ・対応言語 日本語/英語/フランス語/ドイツ語/ 中国語(簡体字、繁体字)/韓国語/タイ語 ・情報掲載エリア 広島県全市町、 山口県・島根県の一部(広島広域都市圏)、 愛媛県の一部(広島県観光連盟会員)	8,352千円

(5) フィルム・コミッショング事業の運営

事 業 名	予定時期	場所	予算額
ロケ撮影の誘致			21,318千円
イベン ト関 連	第82回ベネチア国際映画祭での誘致活動	8月 イタリア	
	東京国際映画祭関連事業への参加	10月 東京	
	広島国際映画祭の参加映像制作者への誘致活動	11月 広島	
	ジャパン・フィルム・コミッション全国ロケ地フェアへの出展	8月、 1月 東京	
映像制作者訪問等による誘致活動	隨時	東京都ほか	
ロケ撮影の支援	ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手続、エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援する。		

ロケ撮影支援作品を活用したプロモーション活動・ロケ撮影環境の整備	広く国内外に対し、ロケ地マップの活用及びロケ撮影に関する情報発信等のプロモーション活動を行い、国内外からの観光客誘致を図る。 また、支援映画のパネル展の開催及びメールマガジンによる情報発信等を行い、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力を促すとともに関係者との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行う。	
映像コンテンツ販売促進の支援	広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援する。	
フィルム・コミッション間の連携	ジャパン・フィルム・コミッション等の会議に参加することなどにより、情報収集や意見交換を行う。 また、近隣のフィルム・コミッション等と連携したロケ撮影誘致やロケ撮影支援等を行う。	

(6) 観光宣伝物作成

パンフレットの名称	言語	予算額
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	日本語、英語、中国語（簡体字版・繁体字版）、ハングル等（全8言語9表記対応）	2,465千円

【収益事業等】

| その他事業

1 賛助会員向け事業

事業名	内容	予算額
(1) 会報「Monthly News」の発行	・発行回数 年12回 ・発行部数 1回当たり約500部	325千円
(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施	・予定期 2月	1,428千円

2 職員の研修事業

事業名	予定期	場所	内容等	予算額
(1) 職員の研修事業	5月	東京都	J N T O主催M I C Eセミナー（中級編）	944千円
	12月	東京都	J N T O主催M I C Eセミナー（A d v a n c e d編）	
	1月	東京都	J C C B主催下期人材育成研修会	
(2) 職員のキャリア形成支援研修事業	未定	未定	・外部講師 ・実施回数 年2回	149千円

3 観光資源の維持管理

事業名	内容	予算額
観光資源の維持管理	・観光サイン(611基) ・観光ライトアップ設備(14か所) ・「灯和の径」(57灯)等	10,535千円

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修（階層別研修）事業

事業名	予定時期	内容等	予算額
基本研修（階層別研修）事業	未定	企業向け実務研修に新規採用職員及び新規昇任職員を参加させる。	317千円

第2表 収支予算

1 収支予算書

収 支 予 算 書 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	13,124	13,124	0
基本財産受取利息			
② 受取会費	11,375	11,180	195
賛助会費受取会費			
③ 事業収益	107,603	94,769	12,834
広告事業収益	2,591	2,648	△ 57
観光親善大使派遣事業収益	544	544	0
広島市受託収益	104,468	91,577	12,891
④ 受取負担金	450	480	△ 30
受取負担金			
⑤ 受取補助金等	304,651	296,599	8,052
受取広島市補助金			
経常収益計	437,203	416,152	21,051
(2) 経常費用			
① 事業費	386,685	368,936	17,749
役員報酬	12,654	12,164	490
給料手当等	197,566	184,990	12,576
賞与引当金繰入額	13,558	10,842	2,716
退職給付費用	308	308	0
福利厚生費	41,213	37,110	4,103
賃金	2,773	2,476	297
報償費	1,165	1,212	△ 47
普通旅費	7,249	8,484	△ 1,235
消耗品費等	4,724	4,732	△ 8
燃料費	232	308	△ 76
食糧費	1,232	1,580	△ 348
光熱水費	935	1,100	△ 165
修繕料	493	454	39
通信運搬費	2,389	2,469	△ 80
手数料等	972	915	57
保険料	278	304	△ 26
減価償却費	279	279	0
委託料	21,723	25,816	△ 4,093
使用料及び賃借料	5,191	5,476	△ 285
負担金、補助及び交付金	63,255	60,677	2,578
公課費	8,496	7,240	1,256

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
② 管理費	61,793	53,828	7,965
役員報酬	10,998	10,572	426
給料手当等	15,213	13,093	2,120
賞与引当金繰入額	1,827	1,303	524
退職給付費用	12,048	7,385	4,663
福利厚生費	5,063	4,960	103
賃金	2,003	1,826	177
報償費	228	228	0
普通旅費	162	161	1
交際費	30	30	0
消耗品費等	367	344	23
食糧費	70	71	△ 1
通信運搬費	950	1,030	△ 80
手数料等	548	548	0
委託料	1,195	1,195	0
使用料及び賃借料	6,253	5,978	275
負担金、補助及び交付金	4,751	5,017	△ 266
公課費	87	87	0
経常費用計	448,478	422,764	25,714
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,275	△ 6,612	△ 4,663
当期経常増減額	△ 11,275	△ 6,612	△ 4,663
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,275	△ 6,612	△ 4,663
当期一般正味財産増減額	△ 11,275	△ 6,612	△ 4,663
一般正味財産期首残高	△ 98,306	△ 86,719	△ 11,587
一般正味財産期末残高	△ 109,581	△ 93,331	△ 16,250
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	977,800	977,800	0
指定正味財産期末残高	977,800	977,800	0
III 正味財産期末残高	868,219	884,469	△ 16,250

2 収支予算書内訳表

収支予算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで〔合計〕
〔令和7年度〕

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
		MICE振興事業	観光振興事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	9,931	2,388	12,319		761	761	13,124
② 受取会費受取会費	1,924	9,740	9,740		1,635	1,635	11,375
③ 事業収益	1,924	95,144	97,068		10,535	10,535	107,603
広告事業収益	667	2,591					2,591
観光親善大使派遣事業収益	544	544					544
広島市受託収益	93,933	93,933			10,535	10,535	104,468
④ 受取負担金	0	0			450	450	450
⑤ 受取補助金等	153,190	100,708	253,898				
受取広島市補助金	165,045	207,930	373,025	0	13,381	13,381	304,651
経常収益計							437,203
(2) 経常費用							
① 事業費	165,324	207,980	373,304		13,381	13,381	386,685
役員報酬	5,559	7,095	12,654		5,831	5,831	12,654
給料手当等	62,605	129,130	191,735		333	333	197,566
賞与引当金繰入額	4,461	8,764	13,225				13,558
退職給付費用	36	272	308				308
福利厚生費	14,004	26,195	40,199		1,014	1,014	41,213
賃金	1,556	1,217	2,773				2,773
報償費	330	686	1,016				1,165
普通旅費	4,393	2,107	6,500		749	749	7,249
消耗品費等	3,024	1,463	4,487		237	237	4,724
燃料費	115	117	232				232
食糧費	341	141	482		750	750	1,232
光熱水費	96	94	190		935	935	935
修繕料	1,204	896	2,100		303	303	493
通信運搬費	279		279		289	289	2,389
手数料等	309	663	972				972
保険料	103	175	278				278
減価償却費							279
委託料	6,576	13,364	19,940		1,783	1,783	21,723
使用料及び賃借料	1,774	3,323	5,097		94	94	5,191
負担金、補助及び交付金	58,513	4,547	63,060		195	195	63,255
公課費	46	7,731	7,777		719	719	8,496

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	以人为本店運営事業	その他事業	小計			
② 管理費							61,793		61,793
役員報酬							10,998		10,998
給料手当等							15,213		15,213
賞与引当金繰入額							1,827		1,827
退職給付費用							12,048		12,048
福利厚生費							5,063		5,063
賃金							2,003		2,003
報償費							228		228
普通旅費							162		162
交際費							30		30
消耗品費等							367		367
食糧費							70		70
通信運搬費							950		950
手数料等							548		548
委託料							1,195		1,195
使用料及び賃借料							6,253		6,253
負担金、補助及び交付金							4,751		4,751
公課費							87		87
経常費用計	165,324	207,980	373,304	0	13,381	13,381	61,793	0	448,478
△ 279	0	△ 279	0	0	0	0	△ 10,996	0	△ 11,275
△ 279	0	△ 279	0	0	0	0	△ 10,996	0	△ 11,275
△ 279	0	△ 279	0	0	0	0	△ 10,996	0	△ 11,275
△ 279	0	△ 279	0	0	0	0	△ 10,996	0	△ 11,275
△ 279	0	△ 279	0	0	0	0	△ 10,996	0	△ 11,275
△ 10,025	△ 10,025	△ 6	20,677	△ 1,276	19,401	△ 117,701	0	△ 98,306	
9,740	△ 10,025	△ 285	20,677	△ 1,276	19,401	△ 128,697	0	△ 109,581	
II 指定正味財産増減の部								0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	807,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	977,800	977,800
指定正味財産期未残高	807,309	0	867,309	0	56,712	56,712	53,779	0	977,800
III 正味財産期未残高	877,049	△ 10,025	867,024	20,677	55,436	76,113	△ 74,918	0	868,219

3 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(1) 資金調達の見込みについて

事業名	借入先	借入期間	借入限度額 (千円)	目的
コンベンション開催 準備資金貸付事業	広島市	2年以内	5,000	コンベンション開催準備資金 の貸付け

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はない。

[参考]

収支予算書(収支ベース)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
① 基本財産利息収入	13,124	13,124	0	
(2) 会費収入				
① 賛助会費収入	11,375	11,180	195	
(3) 事業収入	3,041	3,128	△ 87	
① 営業収入	0	0	0	
① 広告収入	2,591	2,648	△ 57	
② 負担金収入	450	480	△ 30	
(4) 補助金収入				
① 広島市補助金収入	304,651	296,599	8,052	人件費等の増
(5) 受託事業収入				
① 広島市受託事業収入	104,468	91,577	12,891	人件費等の増
(6) 雑収入				
① 雑収入	544	544	0	
(7) 貸付金返還収入				
① コンベンション開催準備資金 貸付金返還収入	5,000	5,000	0	
事業活動収入計	442,203	421,152	21,051	
2 事業活動支出				
(1) MICE振興事業費支出				
① 情報収集事業費支出	165,045	156,083	8,962	
② MICEの誘致・支援事業費支出	1,850	1,944	△ 94	
③ 広報・宣伝事業費支出	64,328	67,242	△ 2,914	誘致活動用動画の作成事業費等の減
④ 調査・企画事業費支出	4,798	4,634	164	
⑤ 事務費支出	778	802	△ 24	
⑥ 人件費支出	1,032	1,068	△ 36	
(2) 観光振興事業費支出	92,259	80,393	11,866	給与改定等による増
① 観光客の受入態勢整備事業費支出	113,983	118,101	△ 4,118	
② 観光資源整備・開発事業費支出	858	1,352	△ 494	ひろたびプランナーの運営等の減
③ 観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	2,147	2,224	△ 77	
④ 事務費支出	11,627	13,062	△ 1,435	大阪・関西万博に向けた海外展示会出展事業費等の減
⑤ 人件費支出	1,232	1,224	8	
(3) 受託事業費支出	98,119	100,239	△ 2,120	人事異動等による増
① 観光施設管理運営等受託事業費支出	104,532	91,577	12,955	人件費等の増
(4) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000	5,000	0	
(5) その他事業費支出				
① 賛助会員向け事業費支出	2,846	2,896	△ 50	
② 職員の研修事業費支出	1,753	1,962	△ 209	賛助会員の情報管理の減
	1,093	934	159	コンベンション開催団体の研修会等への研修派遣の増

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
(6) 管理費支出	49,797	46,495	3,302	
①会議費支出	666	666	0	
②事務費支出	15,978	15,849	129	
③人件費支出	33,153	29,980	3,173	給与改定等による増
事業活動支出計	441,203	420,152	21,051	
事業活動収支差額	1,000	1,000	0	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 事務所移転等費用積立資産	10,356	0	10,356	
投資活動収入計	10,356	0	10,356	
2 投資活動支出				
(1) 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	10,356	0	10,356	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	5,000	5,000	0	
①コンベンション開催準備資金借入金収入	5,000	5,000	0	
財務活動収入計	5,000	5,000	0	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	5,000	5,000	0	
①コンベンション開催準備資金 借入金返済支出	5,000	5,000	0	
財務活動支出計	5,000	5,000	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	1,000	1,000	0	
当期収支差額	10,356	0	10,356	
前期繰越収支差額	27,275	25,262	2,013	
次期繰越収支差額	37,631	25,262	12,369	

収支予算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基本財産利息収入	12,319	761	44		13,124
会費収入					
賛助会費収入	9,740	1,635	0		11,375
事業収入	2,591	450			3,041
広告収入	2,591				2,591
負担金収入	0	450			450
補助金収入					
広島市補助金収入	253,898		50,753		304,651
受託事業収入					
広島市受託事業収入	93,933	10,535			104,468
雑収入					
雑収入	544				544
貸付金返還収入					
コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	5,000				5,000
事業活動収入計	378,025	13,381	50,797	0	442,203

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
MICE振興事業費支出	165,045				165,045
情報収集事業費支出	1,850				1,850
MICEの誘致・支援事業費支出	64,328				64,328
広報・宣伝事業費支出	4,798				4,798
調査・企画事業費支出	778				778
事務費支出	1,032				1,032
人件費支出	92,259				92,259
観光振興事業費支出	113,983				113,983
観光客の受入態勢整備事業費支出	858				858
観光資源整備・開発事業費支出	2,147				2,147
観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	11,627				11,627
事務費支出	1,232				1,232
人件費支出	98,119				98,119
受託事業費支出					
観光施設管理運営等受託事業費支出	93,997	10,535			104,532
貸付金支出					
コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000				5,000
その他事業費支出		2,846			2,846
賛助会員向け事業費支出		1,753			1,753
職員の研修事業費支出		1,093			1,093
管理費支出			49,797		49,797
会議費支出			666		666
事務費支出			15,978		15,978
人件費支出			33,153		33,153
事業活動支出計	378,025	13,381	49,797	0	441,203
事業活動収支差額	0	0	1,000	0	1,000

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
事務所移転等費用積立資産	10,356				10,356
投 資 活 動 収 入 計	10,356	0	0	0	10,356
2 投資活動支出					
投資活動支出	0				0
投 資 活 動 支 出 計	0	0	0	0	0
投 資 活 動 収 支 差 額	10,356	0	0	0	10,356
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入	5,000				5,000
コンベンション開催準備 資 金 借 入 金 収 入	5,000				5,000
財 务 活 動 収 入 計	5,000	0	0	0	5,000
2 財務活動支出					
借入金返済支出	5,000				5,000
コンベンション開催準備 資 金 借 入 金 返 済 支 出	5,000				5,000
財 务 活 動 支 出 計	5,000	0	0	0	5,000
財 务 活 動 収 支 差 額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出					
当 期 収 支 差 額	10,356	0	0	0	10,356
前 期 繰 越 収 支 差 額	9,161	20,458	△ 2,344	0	27,275
次 期 繰 越 収 支 差 額	19,517	20,458	△ 2,344	0	37,631